

狭い通路、障害物の多い現場で真価を発揮！

自走式高所作業車「JLGマストブームシリーズ」を新発売

極東開発工業株式会社(特装車、環境整備機器および施設の製造・販売 本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:田中 勝志)は、自走式高所作業車「JLG マストブームシリーズ」をこのたび平成19年11月12日付で新発売いたしました。

この製品は、当社が輸入・販売元を務める米国 JLG 社の製品で、主にレンタル会社向けに国内で販売するものです。米国 JLG 社は自走式高所作業車のトップメーカーであり世界各国で使用され高い信頼を得ています。

今回発売する「JLG マストブームシリーズ」は新機構を採用し、工場や倉庫などの通路が狭くて障害物の多い場所での作業でその真価を発揮します。

作業が困難な場所でも、今までの高所作業車には無かった新機構のマストブームが垂直昇降、先端のジブブームの上下動と車体の旋回によって楽々作業が行えます。



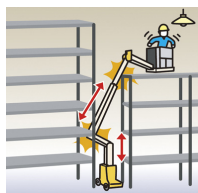
JLG マストブームシリーズ「E33MJ」



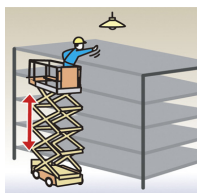
「JLG マストブームシリーズ」のポイント！

1. 「あともう少し」にお応えします！

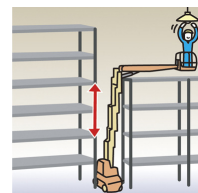
ブームリフトでは大きすぎる。シザースリフトでは届かない。そんな作業が困難な場所でもお任せください。新機構のマストブームが垂直昇降、先端のジブブームの上下動と車体の旋回によって楽々作業が行えます。



×ブーム式では干渉してしまう。



×シザース式では届かない。



○マストブームなら楽々！

2. ニーズに合わせた3タイプ！

シリーズは作業床高さ 5.5m・7.9m・9.9m の選べる3タイプ。全機種 10m 未満なので特別教育を受講すれば操作していただくことができます。



「E18MJ」(5.5m)



「E26MJ」(7.9m)



「E33MJ」(9.9m)

3. 操作性・安全性にも配慮しています！

日本の高所作業車構造規格や米国工業規格協会(ANSI)、欧州CE等の各国の基準に適合しており、高い安全性を確保しています。

4. クリーンなバッテリー車！

動力源は全車バッテリーを採用。排気ガスもなくクリーンで静か。構内などの作業にも安心です。

5. 販売目標	平成 19 年度	100 台
	平成 20 年度	250 台

6. 販売価格	希望小売価格(消費税込み)	E 18 MJ	8,032,500円
		E 26 MJ	9,686,250円
		E 33 MJ	12,678,750円

(ご参考)【高所作業車の種類】

高所作業車は、走行方式の違いや昇降構造の違いで大きく分類されます。

(以下の★印は今回新発売の「JLG マストブームシリーズ」の分類を示しています。)

1. 走行方式による分類

- ①トラック式 高所作業機構をトラックに搭載した作業車。公道走行が可能。
- ★②自走式 高所作業機構本体に走行機能を搭載した作業車。公道走行はできないが、車体がコンパクトなため構内での作業に適している。

2. 昇降構造による分類

- ★①マスト式 床面の背面に昇降機構を有し、床面が垂直に昇降する構造の作業車。狭所での作業に適している。
- ②シザース式 床面の下に昇降機構を有し、床面が垂直に昇降する構造の作業車。床面を大きく取ることができる。
- ③ブーム式 クレーンのようなブームを持った構造の作業車。より高所での作業に対応。

＜広報お問合せ先＞ 極東開発工業株式会社 経営企画部法務広報課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口 6-1-45
電話 (0798) 66-1500 F A X (0798) 66-8146
ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>